

連携中枢都市圏ビジョンに位置付ける事業の候補について

【表の見方】

- ・分野・・・連携中枢都市圏構想推進要綱で定められている取組分野
- ・実施主体・・・事業の実施主体となっている市町等の名称
(盛岡広域圏全体で連携している事業は「8市町」と表記)
- ・既存・新規・拡充の別・・・各市町へ照会した際の調査票の区分による。
 既存：既存の事業のうち、すでに盛岡市を含む広域各市町で連携して実施している事業
 拡充：既存の事業のうち、内容を拡充し連携中枢都市圏ビジョンに位置付けることが望ましいと考える事業
 新規：連携中枢都市圏ビジョンを策定を機に新規に実施することが望ましいと考える事業
- ・H27予算額・・・既存の事業について、「報告主体」欄に記載の市町が負担している予算額
(全体事業費ではない)
- ・事業費・・・拡充又は新規の事業についての全体事業費の見込み
- ・報告主体・・・各市町名：各市町から回答いただいた事業
 盛岡市：盛岡市の庁内各部等へ照会し回答があった事業
 専門部会：盛岡広域首長懇談会専門部会で実施している事業
 経済戦略：盛岡広域圏経済戦略において位置づけられている具体的方策

1 圏域全体の経済成長のけん引

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27予算額(千円)	事業費(千円)	報告主体	備考
1			ものづくり人材育成事業	ものづくりを担う人材を育成し、地元への定着を促進するために、圏域の企業や大学、商工団体、行政が連携し、組織化や育成プログラム構築などのしくみづくりを行う。	8市町	2拡充		500	1盛岡市	事業費は概算
2	a	4人材増把握	グローバル人材等の育成に向けた検討	圏域の大学との連携により、グローバル人材やビジネスリーダーとなりうる人材の育成方策等について検討を行う。		3新規			10経済戦略	
3			就業機会、起業機会創出のための人材育成事業	就業機会、起業機会創出のための人材育成	盛岡市 滝沢市	2拡充		17,082	3滝沢市	
4	b	1異業者交流	異業種交流促進事業	盛岡工業クラブなど、異分野異業種交流を目的とする団体が、対象や活動範囲を盛岡広域圏に拡大する際、組織強化や交流・研修活動を支援する。	8市町	2拡充		500	1盛岡市	事業費は概算
5			(仮称)食産業連携強化事業の実施の検討	圏域の農業生産者及び商工業者や飲食店関係者等食産業に関わる事業者を対象としたマッチングのためのセミナー等を開催する。		3新規			10経済戦略	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
6		1 異業者交流	滝沢市IPUイノベーションセンター管理運営事業	滝沢市IPUイノベーションセンター運営産学官、異業種間等の連携を促進するための事業実施等	盛岡市 滝沢市	2拡充		19,187	3滝沢市	
7		2 セミナー開催	「起業家塾@もりおか」及び「起業家セミナー」の開催	起業や創業を志す方を対象に、事業の立ち上げまでの手順、事業成功のための具体策などを学ぶ「起業家塾@もりおか」及び「起業家セミナー」を実施する。	盛岡市 滝沢市 矢巾町	1既存	160		1盛岡市	矢巾町から同内容の回答あり
8		3 新技術等支援	盛岡市デジタルコンテンツ産業育成事業補助金	市内企業又は個人が、デジタルコンテンツ分野に業務拡大又は協業体制を確立するために開催する研究会等に要する経費に対し助成する。(補助率2/3, 上限50万円)	盛岡市	2拡充		1,000	1盛岡市	
9	デジタルコンテンツ産業の育成		圏域企業等が、デジタルコンテンツ分野に業務拡大又は協業体制を確立するために開催する研究会等に要する経費の助成等を行う。		3新規			10経済戦略		
10	起業機会創出支援事業		起業家塾やセミナーを開催し、新規創業者の支援 もりおか起業ファンドを開設し、起業家への支援を実施	盛岡市 矢巾町 紫波町 滝沢市	2拡充		80	3滝沢市		
11	地域ICT活用事業		地域のICT関連企業との連携によるICTを活用した地域活性化事業	盛岡市 滝沢市	2拡充		2,000	3滝沢市		
12	もりおか起業ファンド		盛岡広域における起業の促進、雇用創出、地域経済・産業の発展を目的とし、事業者に対する投資を行うため組織する「もりおか起業投資事業有限責任組合」に出資する。 (構成団体:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社、盛岡信用金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町)	盛岡市 滝沢市 矢巾町 紫波町	1既存	0		1盛岡市	矢巾町から同内容の回答あり	
13		4 共同研究	「産学官連携交流フォーラム」の開催	盛岡広域における産学官連携による産業振興の普及啓発を促進するため、岩手大学と協同してフォーラムを開催する。	盛岡市	1既存	0		1盛岡市	
14			盛岡市産業支援センター管理運営事業	市内で起業しようとする方や起業後5年以内の事業者等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行うSOHOタイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。(指定管理者:学校法人龍澤学館)	盛岡市	1既存	16,770		1盛岡市	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
15			盛岡市産学官連携研究センター(コラボMIU)管理運営事業	新技術又は新製品の研究開発を行うため、岩手大学と共同研究を実施する企業等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行う研究室タイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。 (指定管理者:国立大学法人岩手大学)	盛岡市	1既存	18,736		1盛岡市	
16			盛岡市新事業創出支援センター(M-tec)管理運営事業	創業間もない先端技術企業や、新技術、新製品、新事業の事業化を目指す企業等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行う貸工場タイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。 (指定管理者:協同組合産業社会研究会経営者革新会議)	盛岡市	1既存	7,715		1盛岡市	
17			産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の策定及び実施	盛岡広域における起業環境を改善し起業しやすいまち盛岡を実現するため、産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画を策定し、産学官金の連携により、創業支援事業者の取組を中心とした各種事業を実施する。	8市町	1既存	0		1盛岡市	矢巾町から同内容の回答あり
18	b	4 共同研究	盛岡市産学共同研究事業補助金	市内中小企業者が新技術の導入及び高度化を図るために大学等と実施する産学共同研究及び委託研究に要する経費に対し助成する。 (補助率1/2, 上限50万円)	盛岡市	2拡充		1,096	1盛岡市	
19		戦略産業育成	産学官連携の推進	盛岡市産学官連携研究センターの活用等により、企業が抱える技術的問題の解決や新製品・新技術の研究開発等を支援する。		3新規			10経済戦略	
20			産業振興組織の共同設置の検討	圏域企業の新分野進出支援や起業家支援、産業間交流などの産業振興に係る事業を行う組織を圏域で共同設置することについての検討を行う。		3新規			10経済戦略	
21			産学官共同研究事業	自治体と企業との共同研究 企業と研究機関等の共同研究補助		2拡充		4,100	3滝沢市	
22		6 教育課程の編	盛岡広域圏「ぐるっとグリーンツーリズム」の検討	これまでの市町村単位の農家民泊を主体としたグリーンツーリズムではなく、各市町の特徴ある農業体験を組み合わせたグリーンツーリズム事業の構築を検討する。	未定	2拡充		未定	6岩手町	
23		8 経営強化等	アド・テクノロジーの活用に向けた検討	圏域企業のインターネット広告(アド・テクノロジー)の活用について、研究を行う。		3新規			10経済戦略	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27予算額(千円)	事業費(千円)	報告主体	備考
24		9 広域プロジェクト	盛岡市デジタルコンテンツ産業集積支援事業	デジタルコンテンツ(DC)産業の集積を促進するため、DC産業に特化したシェアオフィス、協業棟等で構成する復興推進デジコンシェアオフィスMORIOKAの管理運営を行うとともに、協業化の推進、DC人材の育成、事業プロデュースを総合的に行う。	盛岡市	1既存	11,708		1盛岡市	
25			飼料用米の生産拡大に向けた検討	圏域内で盛んな畜産業との連携による相乗効果が期待できる飼料用米の生産拡大に向けた研究・検討等を行う。		3新規			10経済戦略	
26		b 戦略産業育成 10 その他	復興特区指定業種企業立地促進事業	震災復興を目的に県が国から認定を受けた「岩手県産業再生復興推進計画」において、盛岡市の指定対象業種(電子部品・デバイス・電子回路製造業や食品製造業)等を中心とした新規企業進出を促進するため、各種調査活動を実施する。	盛岡市	1既存	0		1盛岡市	H27未実施
27			地域人材育成ネットワーク事業	起業家塾やセミナーを開催し、新規創業者を支援する。	盛岡市 滝沢市 矢巾町	2拡充		80	3滝沢市	現在、2市1町で実施中
28			起業家支援事業	盛岡市産業支援センター、盛岡市新事業創出支援センターにおいて起業家支援を行うとともに、圏域市町と共同で起業家塾を開催する。また、起業家育成のファンドを組成し、経営・金融の両面からの指導を行う。		3新規			10経済戦略	
29			林業後継者活動活性化対策事業	林業後継者の意欲増進と住民への林業理解を深めるために森林・林業講演会等を開催する。		3新規			10経済戦略	
30			農林業・医療・介護など地域課題とのマッチングの検討	ITの活用による地域課題の解決の方策について、研究を行う。		3新規			10経済戦略	
31			再生可能エネルギーの利用促進	圏域各市町において、再生可能エネルギーの利用促進策を講じる。		3新規			10経済戦略	
32			国際リニアコライダー(ILC)関連産業の育成	ILCの建設が決定した場合に需要の増加が予測される加速器関連産業への圏域企業の参入支援等を行う。		3新規			10経済戦略	
33		新規就農者への支援	新規就農者等の掘り起こしや支援を行う。		3新規			10経済戦略		

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考	
34	b	10その他	参加型情報発信の促進に向けた検討	インターネットの活用等による住民の「ロコミ」の訴求力をいかした情報発信の研究等を行う。		3新規			10経済戦略		
35	c	1 販路開拓	盛岡広域まるごとフェア開催事業	盛岡広域8市町村の物産品販売やご当地グルメの販売の他、観光PRや伝統芸能の披露などを通じて、盛岡広域圏の魅力の発信を強化する。	8市町	2拡充		1,000	1盛岡市	事業費は概算	
36			物産振興事業	地域資源の掘り起こしによる商品化や既存商品のブラッシュアップにより、広域的なマッチング商談会を行い、販路を拡大する。	8市町	2拡充		不明	4雫石町		
37			広域圏内特産品PR事業	構成市町の特産品を持ち寄った「駅弁」を作り、販売することにより、広域圏内の特産品を全国にPRする。	8市町	3新規		不明	2八幡平市		
38			地域材による公共施設、住宅建築の推進	住宅の新築、増改築の工事等に地元産材を使用した場合、建築にかかる経費の一部を補助するもの。また、公共施設の建設にあたり、地元産材の活用の促進を図る。		3新規				10経済戦略	
39			豆腐、麺など消費量の多い食材の活用・情報発信に向けた検討	圏域での消費量が多い食材の更なる販路拡大に向けて、活用方法や情報発信について研究等を行う。		3新規				10経済戦略	
40			製麺工業と農業の連携の促進についての検討	圏域での消費量が多い麺について、多くを輸入に頼っている小麦原料の域内調達率を向上させる方策等について研究する。		3新規				10経済戦略	
41			清酒とコメの連携の促進についての検討	圏域での消費量が多く、移輸出にも期待ができる清酒について、多くを移入に頼っているコメの域内調達率を向上させる方策等について研究する。		3新規				10経済戦略	
42			野菜のカット販売による高付加価値化の促進に向けた検討	カット野菜への消費者ニーズの高まりを受け、圏域産品のカット販売の拡大の可能性について研究する。		3新規				10経済戦略	
43			食料品の輸出の促進に向けた検討	清酒、乳製品などの圏域の強みをいかした食料品の輸出の促進について研究を行う。		3新規				10経済戦略	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考	
44	c	1 販路開拓	圏域の産品を生かした洋生菓子の生産拡大等に向けた検討	圏域の産品を生かした洋生菓子の新商品開発や生産拡大、工場誘致などの可能性について研究を行う。		3新規			10経済戦略		
45			「(仮称)盛岡広域食のタベ」開催事業の実施の検討	圏域の農畜産物の認知度向上と食材としての利活用機会の増大を図るため、地域住民や食産業関係者等を対象としたディナー提供形式のイベントを開催する。		3新規			10経済戦略		
46		2 6次産業化	ご当地シリーズ商品の継続販売への支援と、6次産業化実践者を交えた情報交換、研修会の実施	・県外利用者が多い「道の駅」や高速道路のサービスエリアでの広域商品販売が継続するよう、引き続き広報・PR等の支援を行う。 ・広域8市町で起業している6次産業化実践者を訪問し現地研修を行う。	8市町	1既存			9専門部会		
47			6次産業化の推進	各市町において、6次産業化の推進に取り組むとともに、圏域市町の連携により販売促進・情報発信等を行う。		3新規			10経済戦略		
48		地域経済の裾野拡大	3 ブランド化・PR支援	盛岡広域圏ブランド牛肉の開発に向けた検討	盛岡広域圏で岩手県登録種雄牛を育成し、その精液により生産される子牛を盛岡広域圏のブランド牛「〇〇牛」として販売する。	未定	2拡充		未定	6岩手町	
49				産業博覧会の開催の検討	圏域の産業の活性化に向け、企業が自社製品及び技術をアピールする機会としての産業博覧会の開催しについて研究する。		3新規			10経済戦略	
50				農産品のブランド化の促進	各市町において、農産品のブランド化の促進に取り組むとともに、圏域市町の連携により販売促進・情報発信等を行う。		3新規			10経済戦略	
51			首都圏等へのアンテナショップの共同設置の検討	圏域の産品や観光情報等を首都圏において販売・発信するアンテナショップの共同設置について検討を行う。		3新規			10経済戦略		
52			盛岡手づくり村における圏域産品等の情報発信	盛岡手づくり村において、圏域産品の販売や観光情報の発信等を行う。		3新規			10経済戦略		

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27予算額(千円)	事業費(千円)	報告主体	備考
53	c	5 データ把握	盛岡手づくり村振興事業	盛岡手づくり村は、盛岡広域の地場産業の振興・育成強化を図る拠点施設として、地域経済の健全な発展に向けて各種事業を展開している。良好な状態に維持管理し、来場者の便宜向上を含め、安全な施設運営を図るとともに、(公財)盛岡地域地場産業振興センターの運営を支援することを通じて、盛岡広域圏の地場産業の振興拠点としての機能強化を図る。	盛岡市	2拡充		64,748	1盛岡市	事業費は27年度当初予算
54			手づくり村リニューアル事業	盛岡手づくり村は、盛岡広域の地場産業の振興・育成強化を図る拠点施設として、地域経済の健全な発展に向けて各種事業を展開している。盛岡広域圏の伝統工芸品や食品など、地場産品の普及宣伝事業を実施している(公財)盛岡地域地場産業振興センターの建物・設備及び展示をリニューアルすることで、地場産業の振興拠点としての機能強化を図る。 また、盛岡広域で受け継がれている、南部鉄器や漆器、染物、駄菓子などの伝統の技や味を後世に伝えるための「(仮称)伝統技術継承工房」を設置し、盛岡地域の貴重な財産である伝統技術を継承する拠点とする。	盛岡市	3新規		250,000	1盛岡市	事業費は概算
55	d	2 プロモーション等	広域観光推進事業	八幡平国立公園協会、外山・早坂高原県立自然公園協会、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進協議会、いわてウインターリゾート協議会など広域連携による滞在型観光を推進する。	8市町 岩泉町	1既存	7,322		1盛岡市	
56			盛岡広域観光圏推進協議会事業	盛岡・八幡平広域観光推進協議会の枠組みにおいて、盛岡・八幡平広域観光圏の抱える課題の解決を図りながら、観光圏が有する資源を有機的に活用し、圏域を訪れた観光客に充実した時間を提供することでリピーターの増加に繋げるとともに、潜在的ニーズを具体化することで、圏域への観光客の増加と交流人口の拡大を図る。	8市町 宮古市 岩泉町 鹿角市 小坂町	1既存	4,023		1盛岡市	雫石町から同内容の回答あり
57			広域観光キャンペーンの実施	(1)秋冬期の大型観光キャンペーンへの参加 秋冬期における本県への誘客促進と、観光素材の磨き上げ、通年型観光地の確立に向けた秋冬期の県内大型観光キャンペーンへの積極的な参加 (2)広域観光PRの推進 ・盛岡広域圏への誘客促進と観光振興に向けた、盛岡・八幡平広域観光推進協議会など広域観光団体の取組と連動した観光PRの実施 ・圏域の魅力の効果的な情報発信、観光案内に向けた調査研究 (3)冬の盛岡・八幡平誘客促進キャンペーンへの参加 県盛岡広域振興局管内の観光関係者による「冬の盛岡・八幡平誘客促進キャンペーン」への積極的参加	8市町	1既存	0		9専門部会	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告 主体	備考
58		2 プロ モーション等	ニューツーリズムの振興	スポーツ、環境、健康、産業など特定のテーマと観光を組み合わせたニューツーリズムについて、モデルコース紹介や誘致活動を行う。スポーツ、環境、健康、産業など特定のテーマと観光を組み合わせたニューツーリズムについて、モデルコース紹介や誘致活動を行う。		3新規			10経済戦略	
59	盛岡・八幡平広域観光の推進と滞在型観光の促進		盛岡・八幡平広域観光推進協議会の活動を通じ、圏域の歴史や自然、文化、グルメなどテーマ別の広域観光ルートの提案などを行う。		3新規			10経済戦略		
60	産業観光及びエコツーリズムの振興に向けた検討		再生可能エネルギー施設の視察・見学などの産業観光やエコツーリズムの振興について検討を行う。		3新規			10経済戦略		
61	産業観光の推進に向けた検討		圏域の特産品の工房・店舗や工場見学などの産業観光の推進について検討を行う。		3新規			10経済戦略		
62	d 観光	3 外国人 観光客 誘致	国際観光客誘致促進事業	外国人観光客の誘致促進に向けて、県や関係市町などとの広域連携により、訪日スキー旅行の人気が高い豪州からのスキー客誘致を図るとともに、台湾からの誘致促進を図るため、台湾・台中国際旅行展覧会に参加して「盛岡・八幡平」誘客キャンペーン事業を実施する。	盛岡市 八幡平市 雫石町 葛巻町	1既存	748		1盛岡市	
63	訪日外国人誘客促進事業		花巻空港の定期チャーター便を活用した圏域の誘客に向け、台湾において旅行展覧会へ出店するなどPR活動を行う。	8市町	1既存	886		4雫石町		
64	国際便を活用した海外との交流促進事業		いわて花巻空港発着の国際チャーター便を活用した台湾との市民交流を促進する。	8市町	2拡充		2,000	1盛岡市		
65	海外からの教育旅行受入推進事業		台湾など海外からの教育旅行誘致に向けた取組を推進する。	8市町	3新規		3,000	1盛岡市		
66	外国人観光客の受入態勢の整備		観光案内表示の多言語化、Wi-Fi通信環境整備の改善などを推進する。		3新規			10経済戦略		

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
67		3 外国人観光客誘致	外国人観光客向け・体験・交流メニューの整備	浴衣や温泉、日本文化や和食などのメニューづくり、食事・買い物、各種体験などの仕組みづくりを推進する。		3新規			10経済戦略	
68			海外からの教育旅行の受入推進	台湾など海外からの教育旅行誘致に向けた調査研究と受入環境整備の取組を推進する。		3新規			10経済戦略	
69			海外プロモーション活動の強化	国際旅行展に出展するとともに、新たな市場開拓に向けた海外プロモーション活動を行うほか、多言語による情報発信やムスリム観光客誘致に向けたハラルビジネスの調査研究に取り組む。		3新規			10経済戦略	
70	d 観光	4 イベント開催	盛岡市の物産と観光展開催事業	盛岡の物産と観光展実行委員会において、首都圏等で盛岡の物産と観光展を開催し、盛岡市の特産品と盛岡市及び当市を拠点とする観光地域を宣伝紹介し、地場産品の販路拡大に併せ、観光客誘致を図る。	盛岡市	1既存	2,850		1盛岡市	
71			盛岡デー(東京)開催事業	東京都において、盛岡ブランド認証商品を中心とした特産品フェア及び観光展を開催し、本市を含む広域の観光と物産のPRや誘客活動を行う。	盛岡市	1既存	1,500		1盛岡市	
72			観光・物産PR事業	首都圏を中心に観光・物産をトータル的にPRする大規模イベントの開催	8市町	2拡充		不明	4雫石町	
73		5 国際会議等の誘致	MICEの誘致推進	MICE開催支援制度を創設し、誘致活動を推進する。		3新規			10経済戦略	
74		6 その他	東北新幹線延伸誘客事業	北海道新幹線開業による岩手・盛岡広域への誘客促進に向けて、札幌市で盛岡の観光と物産展を開催し、盛岡の特産品の販路拡大を図るとともに、広域の観光客誘致のPRを行う。	8市町ほか県内市町村	1既存	2,850		1盛岡市	
75	被災地観光コーディネート事業		観光・交通の拠点となっている本市の特性を活かし、震災復興に関する情報や被災地の観光イベント情報の収集、発信を行うことにより被災地への誘客を促し、平泉などの県内主要観光地での広報活動や観光モデルコースのコーディネートを実施しながら、被災地の経済活動を活性化させ、さらには県内周遊観光の促進を図る。	8市町平泉町ほか沿岸市町村	1既存	31,713		1盛岡市	(緊急雇用事業)	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
76	d	6 その他	盛岡広域フィルムコミッション事業	盛岡広域圏が有している魅力を、映画やテレビ等の映像を通じて広く紹介することにより、地域の知名度やイメージが向上し、観光客の増加や交流による地域の活性化を図るため、ロケの誘致、ロケに関する情報収集と情報・相談・斡旋等の支援を行う。	8市町	1既存	808		1盛岡市	
77			盛岡・八幡平元気まるごと発信事業(県事業)	盛岡圏域における観光・物産イベントの開催と観光資源との連携による情報発信を行うことにより、圏域の魅力を高め、もって県内外からの観光客等の誘客促進及び地元産業の振興を推進する。	8市町	1既存	750		1盛岡市	
78			まつり・イベント振興事業	県内・広域の観光拠点である本市・中心市街地のまちなか観光を推進し、広域エリア内への周遊を促すため、祭り・イベントの開催により、地域の情報発信や誘客宣伝活動などを行う。	8市町 ほか 県内市町村	1既存	45,532		1盛岡市	
79			観光団体育成強化事業〔(公財)盛岡観光コンベンション協会事業費補助金〕	県内・広域の観光拠点である本市・中心市街地のまちなか観光を推進し、広域エリア内への周遊を促すため、観光関係団体への支援等により、広域の観光資源の情報発信や誘客宣伝活動などを行う。	8市町 ほか 県内市町村	1既存	35,100		1盛岡市	
80			教育旅行誘致事業	北陸新幹線・北海道新幹線開業を見据えた幅広い圏域からの岩手・盛岡への来訪に対応した修学旅行ガイドブックの作成や、関係団体などとの連携による教育旅行の誘致活動の強化と受入態勢の充実を図る。	8市町 ほか 県内市町村	1既存	649		1盛岡市	
81			2次交通体系の整備	公共交通拠点を起点とした圏域市町を結ぶ2次交通の整備に向けた取組やサービス向上の仕組みづくりを行う。		3新規			10経済戦略	
82			日帰り客の創出(滞在時間の延長)に向けた検討	圏域内の住民の行楽等による近隣地域への訪問の促進方策等について研究する		3新規			10経済戦略	
83			宿泊業と農業の連携の推進に向けた検討	圏域のホテル・旅館における食材の域内調達率を向上させる方策等について研究する。		3新規			10経済戦略	
84	e その他	1 その他	盛岡広域企業誘致推進事業	盛岡広域振興局及び盛岡広域8自治体の負担により、IT人材育成、首都圏での企業立地セミナーの開催、トップセミナー、在京盛岡広域産業人会の活用による人的ネットワーク化など各種事業を実施する。 (事業主体:盛岡広域地域産業活性化協議会)	8市町	1既存	250		9専門部会	矢巾町から同内容の回答あり
85			東京事務所共同運営事業	盛岡市が設置している東京事務所を盛岡広域構成市町の共同出資による運営とする。	8市町	2拡充		不明	2八幡平市	

2 高次の都市機能の集積・強化

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告 主体	備考
86	b	1 拠点整備調査等	(仮称)複合交通センター基本計画策定事業	盛岡駅西口地区の(仮称)複合交通センター用地を圏域内外の交通アクセス拠点として整備するために、必要な施設・規模等について、調査および構想を策定する。	盛岡市	3新規		不明	1盛岡市	
87	アクセス拠点整備・交通網構築		盛岡バスセンター再整備調査事業	圏域内外の交通アクセス拠点となっている盛岡バスセンターが老朽化しているため、再整備の事業化に向けた調査をおこなう。	盛岡市	3新規		不明	1盛岡市	

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

A 生活機能の強化に係る政策分野

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告 主体	備考
88	a	1 切れ目のない医療の提供	盛岡保健医療圏域における救急医療体制に関する検討	医大附属病院移転後の救急医療体制の確保等について広域市町、医大等関係機関と検討する。	8市町	1既存	0		9専門部会	
89			小児救急輪番制病院事業	休日、夜間等に入院加療を必要とする小児重症救急患者を輪番制で診療する病院に対し運営費を補助する。 公的病院等に対して特別交付税措置制度を活用し、運営費補助を実施する。	8市町	1既存	99,998		1盛岡市	
90		2 病院間連携	第二次救急医療対策事業	盛岡地区二次救急医療事業に要する経費の一部を盛岡広域圏で負担し、盛岡市が取りまとめ補助金として交付している。	8市町	1既存	64,788		1盛岡市	
91		2 病院間連携	救急医療等確保事業	盛岡保健医療圏域第二次救急医療対策委員会への負担金の支出により、休日、夜間の二次救急体制が確保される。	盛岡市 八幡平市 雫石町	1既存	1,657		4雫石町	
92		b	シ3地域ム包括ケア等	医療と介護の連携事業	市町の境界を越えて広域的に関係機関が連携し、他職種協働により、在宅医療も含めた高齢者医療と介護を一体的に提供できる体制を構築する。	8市町	3新規		不明	8矢巾町
93	介護	4 その他	盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム	関係機関(警察署等)及び広域市町との連携を強化し、徘徊高齢者の住所不明事案の手配及び発見・保護、システムの周知と早期発見の指導を行う。また、住所不明事案発生時の情報共有のため、PCを利用したシステム開発を行う。	8市町 盛岡東署 盛岡西署 紫波署 岩手署	2拡充		不明	1盛岡市	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27予算額(千円)	事業費(千円)	報告主体	備考
94		1 子育て	保育所の広域入所	父母の就業先などによる家庭のニーズに応じて、盛岡広域内他市町の保育所への入所を実施する。	8市町	1既存	不明		2八幡平市	
95	c 福祉	3 DV防止	配偶者等暴力防止事業	配偶者からの暴力防止対策等に向けた連携として、盛岡市配偶者暴力相談支援センターの業務の対象を広域圏へ広げる。広域対応の相談員1名を雇用し、出張DV相談、緊急保護、出前講座等を実施する。	8市町	2拡充		6,943	1盛岡市	H27予算額3,192千円(盛岡単独分)+広域対応見込額3,751千円(負担割合未定)
96		4 その他	障がい者相談支援事業	在宅福祉を担当する相談支援専門員を配置し、在宅の障がい児(者)及び保護者等に対し、家庭訪問する等により在宅療育に関する相談等に応じるとともに、各種福祉サービスの提供に関する援助・調整等を行い、もって障がい児(者)の福祉の向上を図る。	8市町	1既存	42,795		1盛岡市	
97		1 区域外校就学 運学 中高一貫	学齢児童等の教育に関する事務の受委託	「地方自治法第252条の14」、「学校教育法第40条」並びに「盛岡市と滝沢市との間の学齢児童等の教育に関する事務の委託に関する規約」に基づき、滝沢市穴口の一部の区域に住所を有する学齢児童の保護者が希望する場合には、盛岡市立月が丘小学校又は同城北小学校への就学を認めると共に、滝沢市が行うこととされている教育事務を盛岡市が受託し行っている。	盛岡市 滝沢市	1既存	-		1盛岡市	
98	d 教育・文化・スポーツ		国体開催に係る取組状況と連携	・広報に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・観光・接伴に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・宿泊に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・輸送・交通に関する市町連携の可能性の検討・実施	8市町	1既存	0		9専門部会	
99		8 スポーツ	全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技・種目スーパー大回転兼「世界アルペン開催記念」全日本選抜ジュニアスキー選手権大会	1993世界アルペンスキー選手権大会の開催を記念して、FIS・SAJ公認のスピード系スキージュニア(高校生以下)の全日本大会を毎年開催しているもの。	盛岡市 滝沢市 雫石町	1既存	900		1盛岡市	事務局は、雫石町
100			スポーツツーリズム推進事業	2020東京五輪及び2019ラグビーW杯の事前キャンプ誘致に向けて講演会の開催やリーフレットの作成を行う。また、スポーツ合宿やスポーツ大会等スポーツ関連イベントの積極的な誘致を行い、地域スポーツの推進と地域経済の活性化を図ることを目的に(仮称)盛岡広域スポーツツーリズム推進協議会設立を目指すものとする。	8市町	2拡充		585	9専門部会	事業費は、H27講演会開催とリーフレット作成等費用。 協議会設立後は負担金等追加費用発生予定
101			スポーツ合宿・スポーツ大会誘致促進事業	スポーツ合宿・スポーツ大会誘致により、交流人口の増加が図られ、地域の活性化につなげるとともに、関係市町等が有する運動施設や宿泊施設等の有効活用につなげる。	8市町	3新規		不明	4雫石町	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
102	d	8	スポーツ施設広域利用促進事業	スポーツ施設の共有化を図り、相互利用を促進することで広域の住民のスポーツ活動機会の充実を図る。	8市町	3新規		未積算	9専門部会	市町の枠を超えて施設の相互利用可能な状態を目指すもの。
103		9	文化財保護人材ネットワーク構築事業	文化財保護の人材が不足していることから、盛岡広域市町で相互活用し、構成各市町の文化の向上に資する。	8市町	3新規		不明	2八幡平市	
104		10 その他	盛岡南地区教科用図書採択協議会	盛岡市・矢巾町、紫波町の各市町立小中学校で児童生徒が使用する教科書の選定(採択)を行う。	盛岡市 矢巾町 紫波町	1既存	216		1盛岡市	協議会は、小学校の採択、中学校の採択で、それぞれ4年に1度開催する。
105	f	2	ポータルサイトと連携した新地域カードシステム推進事業	MORIO-Jカード及びポータルサイトを盛岡広域で普及を図るとともに、行政ポイントの発行等により市町の境界を越えた広域的な課題解決に取り組む。	8市町	2拡充		1,000	1盛岡市	事業費は概算
106		3	北上川上流森林・林業活性化センター	構成市町村を一円とする流域内における森林の整備、利活用の促進を図るとともに、木材の生産から流通・加工までの一体的連携による産地化、銘柄化を図るため、造林、伐採など事業量の安定確保や林業労働者の就労条件の改善など具体的な取り組みを総合的・計画的に推進する。	管内市町、森林管理署、森林組合、製材協、国生協、林業グループ等	1既存	80		1盛岡市	(事務局)盛岡広域振興局林務部林業振興課(同会予算)一般会計1,389 特別会計1,310
107			岩手・紫波林業振興連絡協議会	構成市町村と岩手中央森林組合が連携、協調を図り、地域の林業の発展に寄与することを目的とし、研修会や先進地視察のほか地元盛岡や東京において不在村森林所有者管理指導等を行う。	岩手中央森林組合、盛岡市、八幡平市、紫波町、矢巾町、雫石町、岩手町	1既存	90		1盛岡市	(事務局)岩手中央森林組合(同会予算H26年度)760
108			盛岡地方しいたけ生産振興協議会	盛岡地方振興局管内のしいたけ生産者と構成市町村、関係団体が連携を密にして、管内のしいたけ産業発展に資することを目的とし、研修会や先進地視察のほか各種イベントに参加し、しいたけのPRに努める。	盛岡広域振興局管内原木しいたけ生産者	1既存	20		1盛岡市	(事務局)葛巻高原食品加工(株)(賛助会員)管内市町、森林組合、農業協同組合(同会予算H27年度)1,185千円
109			新規学卒未就職者実践力アップ事業	盛岡広域における若年者雇用対策の一環として、新規学卒未就職者を市の臨時職員として任用し、OJTを通じた新社会人に求められる実践力を身につけるとともに、就職支援機関でのOff-JTにより職業観や職業人意識を高め、より安定的な就業につなげる。	盛岡市	1既存	4,893		1盛岡市	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考	
110	f	3 産業振興	高校生スキルアップ支援事業	盛岡広域における若年者雇用対策の一環として、就職を希望する高校3年生を対象に、就業意欲の喚起及び新社会人になるための各種ガイダンス、就職活動に活かすための模擬面接の実施など、若者の就職と地元定着を支援する。	盛岡市	1既存	560		1盛岡市		
111			ジョブカフェいわて運営事業	盛岡広域の若年者に対し、きめ細やかな就職相談や職業意識の啓発、就職に関する情報提供を行うことにより、効果的に若年者の就職を支援するほか、働いている若年者への能力向上支援等のため、岩手県と共同して「ジョブカフェいわて」を運営する。	盛岡市	1既存	4,806		1盛岡市		
112			もりおか若者サポートステーション運営事業	盛岡広域において、ニートと呼ばれる若年者を含む無業者等に対し、就労等へ誘導し、その自立を支援するために国が設置する「もりおか若者サポートステーション」について、国や県、各種支援機関等と連携し運営する。	盛岡市	1既存	4,536		1盛岡市		
113			新社会人就職定着支援事業	盛岡広域の企業に在職している若手社員を対象に、長期の実践型プログラムにより、仕事に対する目的意識、仕事観を研修により意味づけし、離職回避による企業への定着を促進するとともに、同世代異業種の人材ネットワーク形成を促進する。	盛岡市	1既存	1,944		1盛岡市		
114			もりおか就職面接会等	盛岡広域における若年者の地元就職を促進するため、ハローワーク及び盛岡地域雇用開発協会等と連携し、就職面接会の開催、盛岡地域企業ガイドブックの作成など各種事業を実施する。	盛岡市	1既存	260		1盛岡市		
115			高校生等地元定着支援事業	高校生を対象に、地元の中小企業を中心とした職場見学及び経営者との座談会を実施し、自分たちが暮らす街にどのような産業があり、どういった経済効果を生み出しているのかを学び、将来の職業選択の一助とする。	盛岡市	3新規		1,770	1盛岡市	地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型)	
116			圏域市町の連携による企業誘致の推進	圏域市町の連携のもと、首都圏での企業立地セミナーの開催、トップセミナー、在京盛岡広域産業人会の活用による人的ネットワーク化などを行う。		3新規				10経済戦略	
117			圏域企業と若年求職者のマッチングの促進に向けた検討	圏域企業の活動を若者に知ってもらい、地元での就職を促進する方策について研究を行う。		3新規				10経済戦略	
118	7 その他	盛岡市勤労者福祉サービスセンター運営費補助金	盛岡広域における中小企業に働く勤労者及び事業主の健康でゆとりある生活の実現と勤労者福祉の総合的な推進を図るとともに、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的として設立された一般財団法人盛岡市勤労者サービスセンターに運営費補助金を交付する。	盛岡市	1既存	9,700		1盛岡市			

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告 主体	備考
119	f 地域振興	7 その他	盛岡市中央通勤労 青少年ホーム管理 運営事業	盛岡広域において、働く青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、余暇の充実や趣味、教養を高めるとともに、友好の輪を広げるための各種クラブ活動や講座、イベントを実施する施設として盛岡市が設置したホームの管理運営を行う。 (指定管理者: 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団)	盛岡市	1既存	23,711		1盛岡市	
120	g 災害対策	1 災害対策	自然災害等対策推進事業	広域災害等の発生を想定し、圏域市町で連携した減災・防災体制の連携強化を図る	8市町	3新規			1盛岡市	・圏域における災害情報の共有や隣接市町の避難場所等の設置協力など防災上の課題を検討する ・図上訓練などの共同実施
121		2 復興支援	もりおか復興支援センター運営事業	東日本大震災により被災し内陸に避難されている方々の生活再建を支援する拠点施設である「もりおか復興支援センター」の運営	盛岡市	2拡充		57,405	1盛岡市	圏域の全体の避難者を支援する拠点施設と位置付ける
122		3 その他	南岩手山岳遭難対策委員会	岩手山を中心とする山岳における遭難事故の防止、遭難者の捜索及び救助を目的に設立され、遭難事故等を想定した合同訓練を実施している。	盛岡市 滝沢市 雫石町	1既存	200		1盛岡市	事務局は、滝沢市と雫石町で2年ごと持ち回り
123	h 環境	3 CO2 吸収	地球温暖化対策事業	低酸素、資源循環型社会の形成を図るとともに、地球温暖化の原因である温室効果ガスの削減に寄与する取組を行う。	8市町	2拡充		不明	4雫石町	
124		5 その他	県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業	岩手県ごみ処理広域化計画を踏まえ、平成27年1月に策定した県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想に基づき、広域の新組織設立に向けた準備事務を進め、新ごみ焼却施設の建設候補地の選定事務や循環型社会形成推進地域計画等の作成事務を行う。	県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会(盛岡広域8市町及び、6一部事務組合)	1既存	20,360		1盛岡市	
125		県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想支援事業	平成27年1月に策定した県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想に基づき、ブロック内における循環型社会形成の推進を目指すため、既存6つのごみ焼却施設を1施設に集約し、平成41年度からの稼働を目指すこととしているが、今後予定している新施設の建設候補地選定業務や、新組織設立に向けた各種計画策定事務等の適確な進捗管理及び住民説明等の支援事務を行う。	県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会(盛岡広域8市町及び、6一部事務組合)	2拡充	6,480	1盛岡市	平成28～29年度		

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
126	h 環境	5 その他	荒廃地復旧ボランティアの育成確保に向けた検討	管内では人口の減少と併せ、森林価格の低迷や農業後継者の不足により森林や農地の荒廃が進んでいるため、荒廃した森林や農地の復旧に団体段階の世代といわれる60代の方々を、復旧ボランティアとして育成できないか、その手法を検討する。	未定	2拡充		未定	6岩手町	

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
127	a 地域公共交通	1 ネットワーク形成	コミュニティバス(デマンドタクシー)運行事業	民間バス路線が運行していない市町間の路線にコミュニティバス(又はデマンドタクシー)を運行する。 (路線)大更駅⇄好摩駅 大更駅⇄いわて沼宮内駅	盛岡市 八幡平市 岩手町	3新規		不明	2八幡平市	
128	c 交通インフラ整備・維持	1 広域交通インフラ整備・維持	津志田白沢線	矢巾町と基幹的につながることで、地域間交流や医療、産業振興、防災などのネットワーク強化を図るため、幹線道路の整備を実施する。	盛岡市	1既存	28,000		1盛岡市	
129			市道谷地頭線(厨川工区)	滝沢市と基幹的につながることで、通学路の安全確保や公共交通の利用促進とともに、ネットワーク強化を図るため、幹線道路の整備を実施する。	盛岡市	1既存	10,000		1盛岡市	
130	d 地産地消	1 地産地消	地産地消給食普及事業	広域圏内地場産品を構成市町の給食に提供する日を設けて、子どもたちに圏域産品の理解を深めるとともに地産地消を推進する。	8市町	3新規		不明	2八幡平市	
131		2 教育ファーム推進	教育ファーム推進事業	構成市町の小中学生に各市町の特徴ある農畜産物の栽培を体験させる。	8市町	3新規		不明	2八幡平市	
132	e 交流・移住促進	1 地域間相互理解	山村留学の推進	都市圏に居住する小中学生等が、自然豊かな農山村に短期又は長期で留学し、農業活動、地元との交流などを行う山村留学を推進する。		3新規			10経済戦略	
133		2 U I J ターン等	インターンシップ事業	若者の職業観の形成と地元定着等を支援するため、市内企業及び市役所において、インターンシップやジョブシャドウを希望する高校生又は大学生を受け入れるためのコーディネートを行う。	盛岡市	1既存	0		1盛岡市	
134			定住セミナー共同開催事業	ふるさと回帰支援センター定住セミナーの共同開催	8市町	2拡充		不明	2八幡平市	

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告 主体	備考	
135	e	2 UIJター ン等	盛岡広域圏共同定住促進事業	盛岡広域圏内市町に移住・定住を考える方の要望に適した市町を案内できるようにするため、相談を受ける総合窓口を構成各市町に開設する。	8市町	2拡充		不明	2八幡平市		
136			UIJターン就職支援事業	県外在住の若者を盛岡での就職に導くために、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用した情報サイトの構築や、地元の中企業を中心とした職場見学及び経営者等との座談会、首都圏等でのUIJターン周知活動を実施し、盛岡にどのような産業があり、どういった経済効果を生み出しているのかを周知し、将来の職業選択の一助とする。	盛岡市	3新規		9,300	1盛岡市	地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型)	
137			定住促進事業	広域における移住・定住パンフレットの作成や相談にあたる定住コーディネーターを配置する。	8市町	3新規			不明	4雫石町	
138			圏域の定住・移住促進窓口のワンストップ化の検討	圏域の定住・移住窓口をワンストップ化し、相談対応や田舎体験インターンシップ事業、地域おこし協力隊の受入れ、情報誌の発行、ホームページ運営等を行う。			3新規				10経済戦略
139			インターンシップ事業	若者の職業観の形成と地元定着等を支援するため、行政機関等において、インターンシップ等を希望する学生を受け入れるとともに、圏域企業とインターンシップを希望する高校生とのマッチングを行う。			3新規				10経済戦略
140	f その他	1 その他	紫波地区地域安全推進協議会	区域内の住民、企業、自治体、警察署その他関係団体が連携して、日常生活を脅かす犯罪、事故及び災害の発生を未然に防止するとともに、地域安全・防犯思想の普及、高揚を図り、地域の安全を確保する活動を推進し、住み良い地域づくりを行っている。	盛岡市 矢巾町 紫波町	1既存	774		1盛岡市	事務局:紫波警察署生活安全課	
141			盛岡交通指導員連絡協議会	盛岡市、滝沢市、雫石町の区域内における交通安全安全運動の協力連携並びに会員相互の親睦及び協調を図る。	盛岡市 滝沢市 雫石町	1既存	360			1盛岡市	
142			消費者行政の共同実施	・消費者行政(消費生活相談、啓発等)の共同実施を円滑に推進する。 ・共同実施を円滑に実施するための協議を行う。 ・消費者行政に必要な情報及び知識等を得る研修機会を設ける。	8市町	1既存	2,334			9専門部会	予算は盛岡市負担分総事業費5,128千円)

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

番号	分野1	分野2	事業名	事業概要	実施主体	既存・拡充・新規の別	H27 予算額 (千円)	事業費 (千円)	報告主体	備考
143	a 人材育成	1 人材の育成	人材の育成	①職員間の相互理解を深めるとともに、能力・資質の向上を図るための職員研修等を圏域内市町で共有する。 ②岩手大学及び岩手県立大学に盛岡市職員を事務従事させ、地域課題解決に向けた調査研究や産学官連携による産業振興といった実践経験を通じ、課題解決プランニング・コーディネート型人材を育成する。	盛岡市	1既存	3,337		9専門部会	
144			盛岡地区戸籍住民基本台帳事務協議会	戸籍業務、住民基本台帳の管理運営業務について、関係法令等の研修や取扱いの交流を図るとともに、問題点に対する意見を県及び全国の協議会を通じて国に働きかける。	8市町	1既存	35		1盛岡市	
145	c 職員交流	1 職員交流	圏域内市町村の職員等の交流	職員の意識改革や能力・資質の向上が期待できる人事交流の実施可能性を検討し、人材育成の推進を図る。	8市町	1既存	0		9専門部会	
146			岩手県都市管財事務協議会	財産管理事務に関し、調査・研究を行い、各都市の適切な財産管理事務の確立を期するとともに財産管理の円滑な運営を図ることを目的とする。	盛岡市 八幡平市 滝沢市	1既存	81		1盛岡市	
147			国保盛岡地区協議会	国民健康保険事業の健全な運営の確保と国保関係者の資質の向上を図ることを目的とし構成されている。(事務局は当市)総務部会、保健活動部会があり、各々で情報交換(部会)、各種研修会等を行っている。事業費は、構成団体からの負担金、岩手県国保連からの交付金による。	8市町他	1既存	80		1盛岡市	
148	d その他	1 その他	水道賦課徴収業務連携事業	水道事業における検針、料金算定、納付書発送及び窓口業務等を圏内市町で共同委託し、サービスの向上及び費用の削減を図る。	8市町	3新規		未定	6岩手町	既に盛岡・滝沢両市により実施中